



=106= 

## 元吉原地区(航空写真) 昭和44年



### 歴史を感じられるまち

昭和22年、元吉原中学校は、戦後いち早く開校しました。私の1・2年先輩が海岸から玉石を運び、学校の周囲に石垣をつくってくれました。私が入学した昭和27年にちょうど完成し、感激したことを覚えています。現在も運動場の東側にその苦勞の跡が残されていますよ。

以前は、元吉原地区全域に桃畑が広がっていて、戦後は住民の貴重な収入源でした。「鈴川の桃」として、人気がありましたよ。私の家でもつくっていました。昭和41年に、台風26号による高波の被害に遭い、それ以来つくらなくなりました。この災害を契機に、翌年から高さ13メートルの堤防が17メートルにかさ上げ工事され、さらに、波打ち際に消波堤ブロックがつけられました。また、この写真のころから住宅が多く建てられ始めました。桃畑は宅地化され、今ではその面影はありませんね。

元吉原地区には、競馬場やゴルフ場、文化人や政治家などの別荘があったことなど、興味深い歴史が数多く残っています。地元の人たちにも、ぜひ知ってもらいたいですね。



元吉原地区生涯学習推進会  
会長  
増田 俊明さん  
(鈴川中町)

### こちら編集室

今回の特集は、食育について紹介しました。「地産地消」という言葉も一般的になってきて、スーパーや直売所など、地元産を売りにした農産物を選んで買える時代になりました。先日、家族で買い物に行きましたが、陳列されてい

る商品の違いで季節が感じられるのが楽しかったです。栄養価が高く、お手ごろなのはやはり旬のもの。富士市のおいしい地場産物を、食育を通して多くの子供たちに伝えていけたらよいですね。(AdC)

人口 258,073人 (前月比-168)  
男 127,536人 (-74)  
女 130,537人 (-94)  
世帯 100,362世帯(+121) 5月1日現在  
編集・発行 富士市総務部広報広聴課  
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100  
☎0545-51-0123 FAX0545-51-1456

お問い合わせは  
富士市コールセンター  
おしえて  
コマルふじ  
53-1111  
[受付時間]  
8:30~19:00  
土・日曜日、祝休日でも受け付けます(年末年始除く)

平成26年6月5日号 (毎月5日・20日発行)

ウェブサイト <http://fujishi.jp> ※モバイルサイト・twitter・Facebook・YouTubeでも情報発信中。